

第 26 回日本災害医学会総会・学術集会 一般演題（口演）プログラム

■一般演題 口演 1

Covid-19：支援活動

座長 溝端 康光（大阪市立大学大学院医学研究科 救急医学）
小林 誠人（公立豊岡病院 但馬救命救急センター）

001-1 当院の COVID-19 対応災害対策本部

聖マリアンナ医科大学病院 救命救急センター /
聖マリアンナ医科大学病院 菅生キャンパス防災対策委員会 病院防災部会 下澤 信彦

001-2 東京医科歯科大学 DMAT カー（病院救急車）の活用と感染対策ダイヤモンド・プリンセス号での対応から、日常の搬送まで。

東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター /
東京医科歯科大学医学部附属病院 新型コロナウイルス対策室 原島 瑞葵

001-3 クルーズ船ダイヤモンドプリンセス号におけるメディカルセンターを拠点とした救護活動

大阪赤十字病院 集中治療室 川瀬佐知子

001-4 ダイヤモンドプリンセス号における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する薬事活動

福岡大学 薬学部 臨床薬学 江川 孝

001-5 ダイヤモンドプリンセス対応 終盤における船内薬事活動報告

総合大雄会病院 薬剤部 柴田 隼人

001-6 武漢市からの日本政府航空機帰国者に対する健康管理を目的とした薬歴調査報告

埼玉医科大学病院 薬剤部 / 埼玉医科大学病院 DMAT 鈴木 善樹

001-7 武漢からの帰国者対応における精神的アプローチの報告

埼玉医科大学病院 DMAT 石倉 力

001-8 COVID-19 陽性者の県内隔離施設での対応の報告

埼玉医科大学病院 DMAT 中谷 宣章

■一般演題 口演 2

Covid-19：保健・医療調整

座長 村尾 佳則（近畿大学医学部救急医学／国立病院機構大阪南医療センター）
高階謙一郎（京都第一赤十字病院 救命救急センター）

002-1 地方都市における新型コロナウイルス感染拡大に対する保健所の医療調整

弘前大学大学院医学研究科 救急・災害医学講座 伊藤 勝博

002-2 高齢者施設内における、クラスターに関連した新型コロナウイルス感染症患者の発生と保健所の支援について

徳島県東部保健福祉局 徳島保健所 四宮 由貴

002-3 高齢者施設でのクラスター発生から学んだこと

前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 中村 光伸

002-4 障害者施設クラスターにおける情報共有の効率化について

地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院 救命救急センター 中村 聡志

002-5 精神科病院における新型コロナウイルス感染症クラスター対応の経験：NGOによる
初期対応から県対策本部、DMAT、DPAT との連携へ

特定非営利活動法人 Peace Winds Japan 坂田 大三

002-6 離島での新型コロナウイルス感染症集団発生への対応

社会医療法人緑泉会 米盛病院 / 鹿児島県広域医療調整チーム 富岡 譲二

002-7 コロナ禍における性暴力被害者支援についての考察

名古屋第二赤十字病院 泌尿器科 / 性暴力被害者支援センター 日赤なごや なごみ 山田 浩史

■一般演題 口演 3

Covid-19：診療体制・感染予防

座長 小倉 真治（岐阜大学大学院医学系研究科救急・災害医学分野）

松田 潔（日本医科大学武蔵小杉病院救命救急センター救命救急科）

003-1 新型コロナウイルス感染症パンデミック時における CSCATTT 概念の有用性

NHO 大阪南医療センター 臨床研究部 免疫異常疾患研究室・整形外科 辻 成佳

003-2 ロジスティクスを活用した COVID-19 院内対策調整室の活動

福島県立医科大学附属病院 薬剤部 塚本 宇史

003-3 ドライブスルー型新型コロナウイルス感染症検査外来の運用 1 検査診療体制について

東北大学 災害科学国際研究所 災害医学研究部門 災害放射線医学分野 稲葉 洋平

003-4 ドライブスルー型新型コロナウイルス感染症検査外来の運用 2 ロジスティクスについて

東北大学病院 総合地域医療教育支援部 阿部 喜子

003-5 ドライブスルー型新型コロナウイルス感染症 reverse transcriptase polymerase chain
reaction (RT-PCR) 検査外来の設置

東北大学病院 総合地域医療教育支援部 石井 正

003-6 災害時の院内 COVID-19 トリアージの開発

東京女子医科大学東医療センター 救命救急センター 岩崎 恵

003-7 当院における COVID-19 感染予防 ～ X 線撮影～

大阪府 済生会 千里病院 橘 岳志

003-8 演題取り下げ

■一般演題 口演 4

総論：病院・施設避難

座長 花木 芳洋（名古屋第一赤十字病院 救命救急センター）

柳川 洋一（順天堂大学医学部附属静岡病院）

004-1 2020 年熊本豪雨災害における病院避難の経験

宮崎善仁会病院 救急総合診療部 牧原 真治

004-2 精神科単科病院の病院避難における問題点—台風 19 号における活動を通して—

国際医療福祉大学塩谷病院 看護部 田代 紘子

004-3 病院避難シミュレーションについての検討

岐阜県総合医療センター 救急科 / DMAT 豊田 泉

- 004-4 病院の医療従事者での水災害における垂直避難訓練の有用性の検討
日本体育大学 保健医療学部 救急医療学科 坂田 健吾
- 004-5 病院移転の経験から、病院避難を考える
宮崎市郡医師会病院 看護部 ER 鶴野 和代
- 004-6 津波地震災害に配慮した病院新築について
宮崎善仁会病院 救急総合診療部 牧原 真治

■一般演題 口演 5

総論：マニュアル・BCP

座長 坂本 哲也（帝京大学医学部救急医学講座）
中尾 博之（岡山大学災害医療マネジメント学講座）

- 005-1 南海トラフ巨大地震に関する気象庁、臨時情報を災害医療計画にどう位置づけるか
市立八幡浜総合病院麻酔科・救急科 越智 元郎
- 005-2 地方二次救急病院の発災時病院評価法の一考察-ABCアプローチ-
伊勢赤十字病院 救命救急センター 救急部 森本真之助
- 005-3 風水害 BCP 作成と実践
東京曳舟病院 診療技術部 救急救命士課 磯崎 千尋
- 005-4 災害初動対応における全部署を対象とした災害机上訓練の効果
湘南藤沢徳洲会病院 救急総合診療部 鶴澤 佑
- 005-5 津波被害を想定にいたれた初動対応期の受援体制整備の取組み
三重大学医学部附属病院 災害対策推進室 / 三重大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科 岸和田昌之
- 005-6 地震災害発生後の災害拠点病院における入院部門間の看護業務比較
埼玉医科大学総合医療センター 看護部 増田由美子
- 005-7 地震災害による予定手術再開に対する影響～東日本大震災と熊本地震との比較検討～
東京医科歯科大学医学部附属病院 手術部 山崎 範子

■一般演題 口演 6

総論：ロジスティクス

座長 石原 諭（兵庫県災害医療センター）
若井 聡智（独立行政法人 国立病院機構 本部 DMAT 事務局）

- 006-1 災害医療ロジスティクス検討部会の必要性について
社会医療法人 陽明会 小波瀬病院 災害医療対策室 / 福岡県災害派遣医療チームロジスティクス検討部会 / 九州・沖縄ブロック災害医療ロジスティック検討委員会 馬渡 博志
- 006-2 DMAT 救命士の視点から考える、災害現場での救急搬送調整業務の在り方について
東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター / 東京医科歯科大学 災害テロ対策室 加藤 渚
- 006-3 演題取り下げ
- 006-4 大阪府における新型コロナウイルス感染症対策個人防護具等（PPE）資材の供給
大阪府 健康医療部 保健医療室 感染症対策課 辻野 悦次
- 006-5 日本赤十字社 Emergency Hospital 資機材のメンテナンスと保管
大阪赤十字病院 国際医療救援部 中出 雅治

006-6 学生を対象とした災害ロジスティクス研修について

日本体育大学大学院 保健医療学研究科 小玉 響平

■一般演題 口演 7

総論：情報・通信システム

座長 有吉 孝一（神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター）
稲田 真治（名古屋第二赤十字病院 救急科）

007-1 演題取り下げ

007-2 920MHz 帯 LPWA を利用したメッシュ型ネットワーク通信システムの構築

医療法人辰星会 柘記念病院 災害救急医療部 三浦 有樹

007-3 介護保険施設等の被災状況報告のための標準様式及び電子システムの開発

広島大学 大学院医系科学研究科 公衆衛生学 / 産業医科大学 医学部 公衆衛生学 / 国立病院機構 DMAT
事務局 久保 達彦

007-4 安否確認システムによる災害訓練を実施して（第2報）

地方独立行政法人加古川市民病院機構 加古川中央市民病院 村上佑太郎

007-5 行政と医師会の連携による区役所－病院－避難所間の災害時通信訓練

横浜市青葉福祉保健センター 勝島聡一郎

■一般演題 口演 8

法律・システム

座長 三谷 智子（岐阜医療科学大学）
和藤 幸弘（金沢医科大学救急医学）

008-1 災害医療における被災者遺族からの損害賠償請求訴訟

石巻赤十字病院 植田 信策

008-2 災害医療支援活動におけるインシデント事例を経験して

NPO 法人 TMAT / 一般社団法人徳洲会 野口 幸洋

008-3 米軍管理下基地での SCU 展開は基地への入門が課題

国立病院機構 相模原病院 / 北里大学 医学部 救命救急医学 服部 潤

008-4 災害拠点病院を繋ぎ、地域の病院を繋ぐ会議体の創設

直和会 平成立石病院 地域救急医療センター 大桃 丈知

008-5 動物診療所の災害対策に関する文献レビュー

国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻 災害医療分野 /
千葉科学大学動物危機管理教育研究センター 西村 裕子

008-6 政府チャーター機による中国・武漢在留邦人帰国者収容施設 DMAT 活動の経験税関
研修所立ち上げからの対応

東京医科歯科大学医学部附属病院 災害テロ対策室 /
東京医科歯科大学医学部附属病院 新型コロナウイルス対策室 /
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 救急災害医学分野 加藤 渚

008-7 コロナ禍に厚労省 EMIS を活用する兵庫県の試み：災害医療コーディネーターの役割

兵庫県災害医療センター 川瀬 鉄典

■一般演題 口演 9

事例報告：CBRNE

座長 横田 裕行（日本体育大学大学院保健医療学研究科）
関根 和弘（京都橋大学健康科学部救急救命学科）

009-1 東京地下鉄サリン事件を通してみる危機（事件、事故、災害）における記録

厚生労働科学特別研究「東京地下鉄サリン事件におけるカルテ等の救護・医療対応記録のアーカイブ化のための研究」班 奥村 徹

009-2 化学テロ対応における残された課題

公益財団法人 日本中毒情報センター 奥村 徹

009-3 原子力災害時に活動できる DMAT 隊数の推計—中四国 DMAT 隊員への意識調査より

市立八幡浜総合病院麻酔科・救急科 越智 元郎

009-4 滋賀県基幹原子力災害拠点病院としての 10 年間の取組み

長浜赤十字病院 医療社会事業部 中村 誠昌

009-5 コロナ禍における原子力災害医療研修の現状と課題

広島大学 原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療開発研究分野 / 広島大学緊急被ばく医療推進センター
廣橋 伸之

009-6 特殊災害時における従事者安定供給にむけた業務意志調査

福島県立医科大学 放射線災害医療学講座 井山 慶大

■一般演題 口演 10

事例報告：被災病院の対応・対策

座長 吉野 篤人（浜松医科大学医学部救急災害医学講座）
落合 秀信（宮崎大学医学部 救急・災害医学）

010-1 救命救急センターで停電を経験して

飯塚病院 救急科 山田 哲久

010-2 受変電設備の故障による一週間にわたる自家発電下での病院

聖路加国際病院 救急部・救命救急センター 大谷 典生

010-3 令和 2 年 7 月豪雨による大学病院救命センターの垂直避難からの教訓

久留米大学病院 高度救命救急センター 山下 典雄

010-4 演題取り下げ

010-5 枳記念病院における災害対策への取り組み ～日々災害を意識した病院づくりを目指して～

医療法人辰星会 枳記念病院 災害救急医療部 伊藤 葵

010-6 地方の災害拠点病院の DMAT 受け入れの実際と課題 令和 2 年 7 月豪雨において被災地での DMAT 受援を経験して

熊本労災病院 武藤 和彦

■一般演題 口演 11

事例報告：風水害 1

座長 関 啓輔（社会医療法人財団大樹会総合病院回生病院災害管理室）
佐藤 友子（済生会熊本病院 救急総合診療センター 救急科）

011-1 令和 2 年 7 月豪雨における熊本県人吉球磨地域保健医療調整本部活動

徳島県立中央病院 救急科 三村 誠二

- 011-2 令和2年7月豪雨に対する大分県の災害医療対応—活動報告—
大分大学 医学部 附属病院 高度救命救急センター 石井 圭亮
- 011-3 令和2年7月熊本県豪雨における被災医療機関支援
災害人道医療支援会 (HuMA) / 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 博士前期課程 松田 朋子
- 011-4 令和2年7月豪雨災害における熊本大学病院の支援活動
熊本大学病院 災害医療教育研究センター 笠岡 俊志
- 011-5 熊本豪雨で被災した診療所支援の初動にかかわって
済生会熊本病院 山城 重雄
- 011-6 令和2年7月豪雨における熊本県球磨村での医薬品供給および球磨村診療所の復旧支援
医療法人 白井会 田野病院 豊山 美琴

■一般演題 口演 12

事例報告：風水害2

座長 高山 隼人（長崎大学病院 地域医療支援センター）
重光 修（大分大学医学部救急医学講座）

- 012-1 令和2年7月豪雨対応から考える今後の保健医療支援—医療機関からの保健師支援—
熊本赤十字病院 外傷外科 堀 耕太
- 012-2 令和2年7月豪雨、熊本県球磨村さくらドームでの活動
川崎医科大学総合医療センター 救急科 家永慎一郎
- 012-3 令和2年7月豪雨災害におけるさくらドームにて効果的であった Staging Care Unit
運用による搬送患者トリアージ
島根大学医学部附属病院 災害医療・危機管理センター /
島根大学医学部附属病院高度外傷センター /
島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 室野井智博
- 012-4 新たな避難所の立ち上げ支援
医療法人徳洲会 福岡徳洲会病院 末永 舞
- 012-5 豪雨災害における物資支援経験から得た教訓
認定 NPO 法人 災害人道医療支援会 (HuMA) / 兵庫県災害医療センター 甲斐聡一郎
- 012-6 令和2年7月豪雨における DSAM の先遣隊活動～ COVID-19 感染拡大状況下での被災者支援の問題点～
公益社団法人日本鍼灸師会 危機管理委員会 / DSAM 災害支援鍼灸マッサージ師合同委員会 矢津田善仁
- 012-7 令和2年7月豪雨における JRAT 熊本の活動
山鹿温泉リハビリテーション病院 総合リハビリテーション部 / JRAT 熊本 佐藤 亮

■一般演題 口演 13

多職種連携：協定

座長 富岡 正雄（大阪医科大学総合医学講座リハビリテーション医学教室）
佐々木吉子（東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科）

- 013-1 避難所運営時の段ボールベッド導入状況に関連する要因の検討～大規模災害での指定避難所運営経験者を対象とした調査～
東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部 看護学科 災害看護学コース 大塚風舞希

- 013-2 施設管理の立場から災害時協定の実効性を考える
医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院 資材・施設係 西本 幸司
- 013-3 (公社)大阪府理学療法士会における災害派遣福祉チームに関する協定締結
公益社団法人 大阪府理学療法士会 松岡 雅一
- 013-4 日本臨床整形外科学会が災害医療チーム (JCOADiT) を設立する意義
カワムラ整形外科 河村 英徳
- 013-5 多職種間連携に繋がる事前研修のあり方
日本赤十字社医療センター メンタルヘルス科 関 真由美
- 013-6 薩摩郷中教育をモデルとした、世代・職種を超えたシームレスな防災教育事業への取り組み
鹿児島県立 国分高校 加治木梨々華

■一般演題 口演 14
国際支援・国際協力

座長 畑 倫明 (宇治徳洲会病院救命救急センター)
杉田 学 (順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科)

- 014-1 緊急医療活動における迅速かつ安定した電気を供給するための工夫
名古屋第二赤十字病院 国際医療救援部 / 名古屋第二赤十字病院 医療工学科 新居 優貴
- 014-2 看護の技術移転のための体制づくり - ガザ地区での医療支援事業 -
大阪赤十字病院 国際医療救援部 池田 載子
- 014-3 INSARAG 及び EMT アジア大洋州地域地震対応演習に運営側として参加した経験
順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 / 国際緊急援助隊医療チーム 大場 次郎
- 014-4 レバノンでのパレスチナ難民医療支援 コロナ禍の混乱、ロックダウンに到るまで
大阪赤十字病院 救急科部 / 大阪赤十字病院 国際医療救援部 尾北 賢治
- 014-5 コロナ禍におけるバングラデシュ国コックスバザール県ウキア郡ロヒンギャ難民キャンプでの診療支援の現状
特定非営利活動法人 Peace Winds Japan 坂田 大三
- 014-6 遠隔で国際救援事業を行う難しさーパレスチナ赤新月社医療支援事業遠隔支援の報告ー
大阪赤十字病院 国際医療救援部 藤原 真由
- 014-7 EMT type2 として国際緊急援助隊が平時から準備しておくべきこと
順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 / 国際緊急援助隊医療チーム 大場 次郎
- 014-8 災害時の文化的配慮：クライストチャーチ地震からの分析
宮崎大学 医学部 看護学科 精神看護学領域 原田奈穂子

■一般演題 口演 15
教育・研修：オンライン

座長 伊関 憲 (福島県立医科大学医学部救急医療学講座)
横堀 将司 (日本医科大学)

- 015-1 災害医療人材の育成 実災害に生きる災害教育とは～課題解決型人材育成の妥当性と改善点～
熊本大学病院 災害医療教育研究センター 内藤 久貴

- 015-2 課題解決型高度医療人材養成プログラムの新たなステージ～ Web を用いた多職種連携教育の実現
新潟大学 医学部 災害医療教育センター 和泉 邦彦
- 015-3 原子力災害拠点病院 BCP オンライン・ワークショップ開発と実施
九州大学大学院医学研究院 先端医療医学講座災害救急医学分野 永田 高志
- 015-4 日本災害医学会セミナー（JADMS）の開催方法からコロナ禍における災害医療講習会のあり方についての検討
日本医科大学多摩永山病院 久野 将宗
- 015-5 BHELP 標準コース web コースの開催 -web コースに向けた教材開発 -
BHELP web 教材開発担当 / 鳥取大学医学部附属病院 恩部 陽弥
- 015-6 BHELP web コースの開催 - Zoom の効果的な活用 -
BHELP web 教材開発担当 / 札幌医科大学保健医療学部看護学科 田口裕紀子
- 015-7 BHELP の今後 アンケートを通じて
日本赤十字社和歌山医療センター 集中治療部 / BHELP 運営委員会 Web 教材開発担当 是枝 大輔

■一般演題 口演 16

災害教育：Covid-19

座長 北川 喜己（名古屋掖済会病院 救命救急センター）

林 靖之（大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター）

- 016-1 新型コロナ禍における災害医療教育～当センターの実践
熊本大学病院 災害医療教育研究センター 笠岡 俊志
- 016-2 コロナ感染症流行下を想定した災害初動訓練
国際医療福祉大学塩谷病院 消化器外科 一瀬 雅典
- 016-3 ウイズコロナ時代における訓練・研修での感染予防対策
和歌山県立医科大学附属病院 高度救命救急センター 那須 亨
- 016-4 新型コロナウイルス感染症流行期における災害訓練・研修について
社会医療法人陽明会 小波瀬病院 救急科 田口 健蔵
- 016-5 病院災害訓練の COVID-19 対策とその成果について
秋田大学 医学部 附属病院 山平 大介
- 016-6 当院における COVID-19 対応, 当直時を想定した大地震に対する図上訓練の一例
NTT 東日本関東病院 DMAT 古殿 孝高

■一般演題 口演 17

災害教育：災害訓練・評価

座長 久保山一敏（京都橘大学 健康科学部）

秋富 慎司（医療社団法人 医風会 医療危機管理部）

- 017-1 令和 2 年度大分県国民保護共同実動訓練－医療活動報告－
大分大学 医学部 附属病院 高度救命救急センター 石井 圭亮
- 017-2 令和 2 年度大規模地震時医療活動訓練－根室医療圏 DMAT 活動拠点本部の活動報告－
大分大学 医学部 附属病院 高度救命救急センター 石井 圭亮
- 017-3 局地災害における集中搬送と病院支援の課題検証－千葉県国民保護共同実動訓練から
成田赤十字病院 救急集中治療科 / 千葉大学大学院 医学研究院 救急集中治療医学 立石 順久

- 017-4 コロナ禍の自衛隊と民間保健医療活動チーム AMAT との共同訓練
直和会 平成立石病院 地域救急医療センター / 公益社団法人 全日本病院協会 大桃 丈知
- 017-5 香川県 JMAT 研修における Web 会議システムを用いた情報共有訓練
香川大学 危機管理先端教育研究センター 萩池 昌信
- 017-6 大規模災害リハビリテーション支援チーム本部立ち上げゲーム「REHSUG」の開発
山鹿温泉リハビリテーション病院 総合リハビリテーション部 / JRAT 熊本 佐藤 亮

■一般演題 口演 18

災害医学：研究・開発

座長 七戸 康夫（国立病院機構北海道医療センター救急科）
浅利 靖（北里大学病院 救命救急・災害医療センター）

- 018-1 自然災害発生時の避難行動調査から見える現状と課題
筑波メディカルセンター病院 看護部 内田 里実
- 018-2 令和 2 年 7 月豪雨における熊本県南部の犠牲者の特徴と今後の対策
熊本大学病院 災害医療教育研究センター 内藤 久貴
- 018-3 災害医療における救護所の収容傷病者数評価：情報理論を用いた検討
帝京大学 医学部 救急医学講座 安心院康彦
- 018-4 QR コードを用いた簡易的トリアージ情報管理システム開発の現状と問題点（2020）
東京女子体育大学 体育学科 山田浩二郎
- 018-5 災害時患者情報共有システムの開発 (FileMaker19)
伊勢赤十字病院 救命救急センター 災害医療部 説田 守道
- 018-6 大規模災害時における薬事概況報告システムの開発
福岡大学 薬学部 臨床薬学 / 日本医科大学千葉北総病院 薬剤部 勝田 恵
- 018-7 演題取り下げ